



## 「ステキな小国中学校生徒」

いよいよ今週から本格的に授業や学校生活が始まりました。個性あふれる135名の小国中生徒とともに学校生活を送れることに感謝しております。

今、朝から学校の前で登校見守りをしていますが、その時に小国中学校生徒の素敵な姿を見ることができました。登校してきた子を横断歩道で渡すと、その子は振り返り停まってくださった車に深々とお辞儀をしました。多くの子が素通りする中で、そのような子が数名いました。確かに多い人数ではなかったのですが、だからこそ、そのステキな姿が印象的でした。また、同じく登校見守りをしていると、保護者の方が忘れ物を届けてくださいました。それを受け取った生徒が「ありがとう」と言葉にして伝えていました。当たり前のことですが、意外とできることではありません。こんな朝の風景でした。もちろん、元気のない子や挨拶の声が小さい子もいます。色々な姿があつての学校です。挨拶やお辞儀、感謝の言葉などは学校中広がってくれば、さらにステキな学校になるのではないかと感じています。

学校でも、たくさん話しかけてくれる子もいます。とても嬉しいです。廊下で、立ち止まって挨拶をしてくれた9年生の山炭くんと上田くん。とても気持ちが良く、ステキだなと思いました。こんな姿が小国中学校や家庭、地域でも広がっていくことがステキな小国町になると思います。これもこれまで、育ててくださった保護者の方や地域の方、指導してくださった園、小学校、中学校の積み重ねですね。こんな小国中学校にいて、誇らしい限りです！

## 全校集会で

14日に全校集会がありました。学校のルールや決まり事を7年生中心に説明をしました。8・9年生も確認として改めて聞くこととしました。校則や家庭学習や授業のルール、日課、保健室の利用、タブレット使用、部活動、交通安全についてと盛りだくさんの内容でした。特に、交通安全については、令和8年度から自転車のルールが変わっています。自転車通学の生徒については、自転車の乗り方についてや自転車点検等は十分に行うようしてください。学校でも指導していく予定です。



◆ホームページ随時更新中！

<https://jh.higo.ed.jp/oguni/>



4月16日は熊本地震発生日から10年でした。避難訓練、防災学習を行いました。

熊本地震発生から10年になりました。9年生が4～5歳の頃ですので、覚えている子は少ないのではないのでしょうか。私は、当時、4月に開校した一の宮小学校に赴任しており、開校して2週間でこの地震でした。学校が避難所になり、避難所運営の手伝いや子どもたちの安否確認等したことを覚えています。被害の大きさはそれぞれ違うとは思いますが、確実にあの地震がもたらした影響は今の熊本には大きなものとなっています。本校では、16日に避難訓練と防災学習を行いました。大切なことは備えと臨機応変に動く力です。そのためには、やはり、学習を通して、考動力を身に付けることだと思います。家庭での備え(防災グッズ)も十分にしておくことも非常時には役立つと思います。その学習も行いました。お家でも10年という節目を機に話題にさせていただくと助かります。何よりも「いのち」を守ること、安全安心に生きることが大切です。今を生きる私たちは熊本地震を通して得た教訓を受け継ぎ、何をすべきなのかということを考えていくことが重要ですね。

